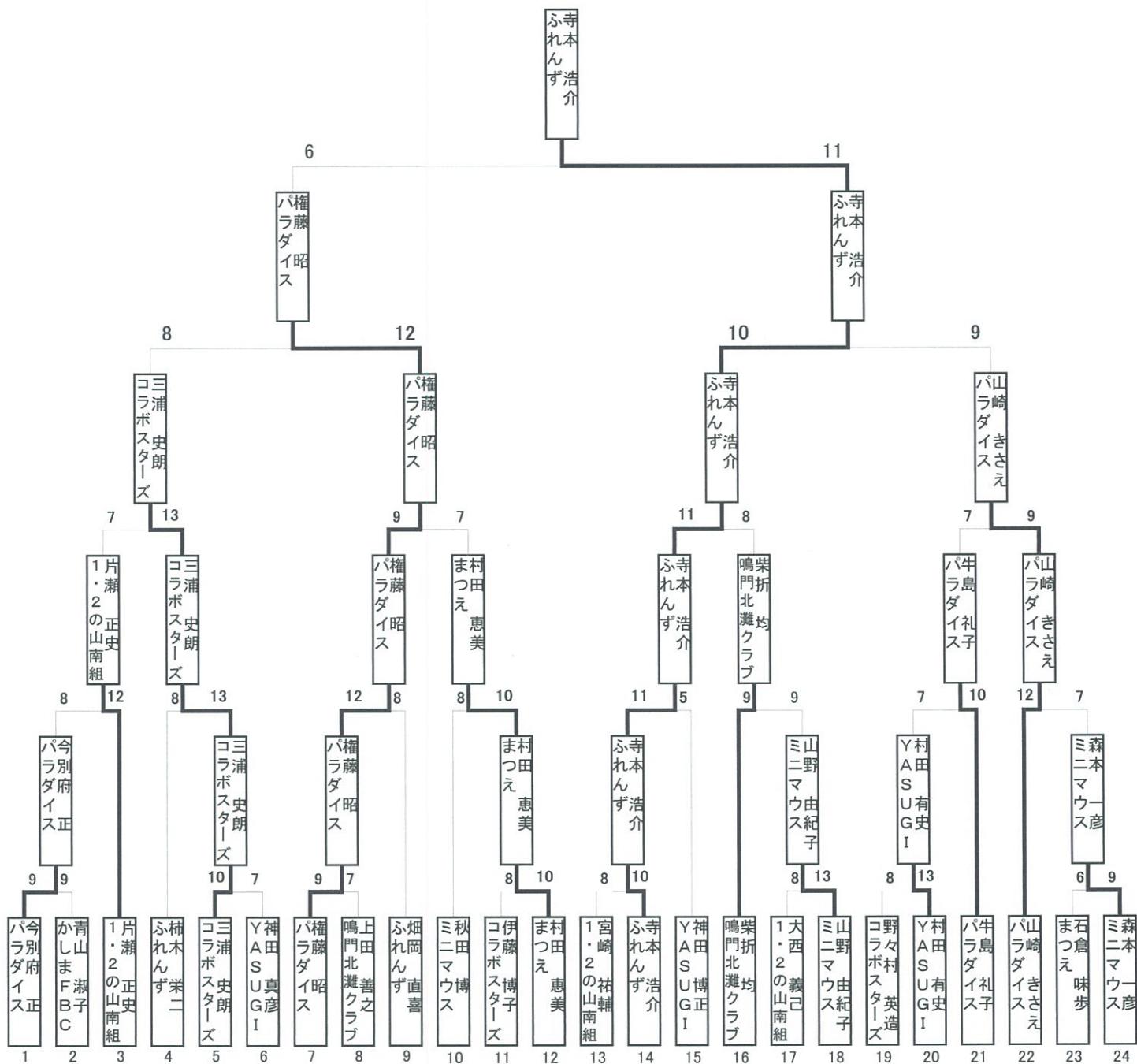


# F B ぜんえいオープン選手権



## FBぜんえいオープン選手権 開催要項

目的	ヘアピン技術および前衛での攻撃・守備技術の向上を図る。
人数	1名対戦
競技時間	1ゲーム3分（本部でスタート、ストップの合図をする）
競技方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>トス（じゃんけん）を行いサーブ順を決定する。</li> <li>サーブはアンダーサーブでサービスエリアから、レシーブエリアはサービスライン（ライン上はイン）とネット下ラインの間とする。</li> <li>サーブ権は、FB競技と同様の方法で交代する。</li> <li>インプレー中のコートは、サービスライン（ライン上はイン）とネット下ラインの間とする。</li> <li>サーブの際、サーバーはサービスエリアで、レシーバーはレシーブエリアでスタンバイし、主審のホイッスルでゲームを開始する。</li> <li>レシーバーは、主審のホイッスルと同時に動いても構わない。</li> <li>フォルトはファミバドのルールとほぼ同じで、サーブ時のオーバーウエスト、フットフォルト（1回目は注意ではなく、最初からフォルト）、オーバーネット、タッチネット、打ち込み、ホールディング、ドリブルに加え、相手のサービスラインを超えた場合。</li> </ul>
得点	<ul style="list-style-type: none"> <li>ラリーポイントで15点マッチとする。</li> <li>時間が経過した時点でゲームは終了とし、同点の場合は、じゃんけんにより勝敗を決定する。</li> </ul>
審判	<ul style="list-style-type: none"> <li>主審および副審とも全ての判定を行うが、両者の判定が異なる場合は主審の判定を有効とする。</li> <li>線審は配置しないので、サイドラインおよびサービスラインの判定は主審および副審で行う。</li> <li>副審は得点係も兼ねる。審判は相互審判とする。</li> </ul>